

ナウマン通信



2021年
9月13日発行
第19号

大阪市立我孫子南中学校

”十人十色”～みんなでつくる大きな虹の絆～

2021年度「あびなんフェスターあしあと祭－体育大会・文化発表会」のスローガンが決まりました。”十人十色～みんなでつくる大きな虹の絆～”です。

十人十色（じゅうにんといろ）とは性格、好み、考え方などは人それぞれ違うということ。

「十人」は十人の人のことで「十色」は十の種類があるということです。そして人の性質は人それぞれ違うため、十人いれば十の種類に分かれるという意味になります。あび南のみんなもまさに十人十色です。誰一人同じ人、同じ考え、同じ能力の人はいません。しかし、一つの目標（今は体育大会や文化発表会）に向かってみんなの心や力を一つにすれば大きな虹の絆ができるということです。それが今年のスローガンです。

一人ひとりが自分のやるべきことに全力で取り組めば、きっと達成感や充実感を得ることができます。中には自分が本当に出たい種目には出れず、クラスのために苦手なことに挑戦しようしてくれている人もいます。クラス席でゆっくりしている人もいれば、係の仕事を黙々と頑張ってくれる人もいるでしょう。そんな仲間のことを互いに思いやり、認め合いながら、ピンチの中で行う体育大会をみんなで大成功させていきましょう。



緊急事態宣言が再延長されました

9月12日までとされていた緊急事態宣言が9月30日までに再延長されました。学校は感染症対策をより一層徹底しながら、今まで通りの教育活動を行っていきます。しかし、今までの緊急事態宣言中と大きく違う点があります。それは幼児を含む子ども（小・中・高）たちに感染が広がっているということです。多くの学校で休校にもなっています。本当に他人ごとではなくなってきています。だからこそもう一度、基本的な感染症予防対策を一人一人が徹底して欲しいと思います。何をすべきかはみんなならよくわかっているはずです。

いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない時です。今日の放送による全校集会でもみんなに伝えましたが、誰が感染したとかしないとかそんなうわさや悪口、ましてやいじめにつながるような風評被害が起こらないようにお互いを思いやり、大切にしていきましょう。